

市政一般質問発言通告書（個人）

令和8年 5月25日

多治見市議会 議長 様



会派名 自民クラブ
 9番議員 玉置 真一

質問題名	『循環型社会形成推進交付金の活用』廃プラスチックの資源化について
質問要旨	<p>令和4年市政一般質問において『プラスチックごみ？ 資源へ』をテーマとしプラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律『プラスチック資源循環促進法』施行により市の取り組みについて質問をした。</p> <p>昨年は『環境と共生するまち多治見』を大きなテーマとし、3月、環境基本計画について、6月、循環型社会の形成について、焼却施設広域化に伴い循環型社会形成推進交付金活用等の質問に対し、廃プラ資源化は、交付金の交付要件となっており、3市が検討を始めている。</p> <p>資源化について、①市民の分別への協力、②収集方法の検討、③収集したプラスチックの処理方法の検討があると認識している。</p> <p>先行自治体事例を調査し、市民の負担が過大とならないように、コストの増加をできるだけ抑制する資源化方法を検討している。</p> <p>令和8年度に「一般廃棄物処理基本計画」を策定予定であり、計画に盛り込めるよう取り組んでいくとご答弁いただいた。</p> <p>廃プラ資源化に向けこれまで、そして今後の取り組みについて質問致します。</p>
質問項目①	<p>廃プラスチック資源化実施計画について</p> <p>これまで廃プラスチック資源化^と向けて実施計画、課題も見えてきたと思うが具体的にいつから実施するのか。</p>
質問項目②	<p>先行自治体事例の調査について</p> <p>調査視察は行われたか、廃プラ資源化・リサイクル、周知方法、分別回収の方法、施設、民間との協定等、リサイクル製品の有効活用など参考もしくは目指すべき事例は有ったか。</p>
質問項目③	<p>広域焼却施設整備に向け三市情報共有化、分別区分、現状調査と統一化について</p> <p>交付金を活用するには3市全域で廃プラ資源化を整えなくてはならないが他市の状況はいかがか、スケジュールなど共有化されておられるか。</p>
質問項目④	<p>民間事業者への調査、ヒアリング、リサイクル製品について</p> <p>市としてプラリサイクル製品を積極的に活用していく考えはないか。</p>
質問項目⑤	<p>広域焼却施設整備の他、循環型社会形成推進交付金の活用予定について。</p>
質問の相手方	市長・環境文化部長